



青森(弘前公園 花筏)

ダイワ投資情報 WEEKLY

DAIWA INVESTMENT WEEKLY

合併号 2025 4.28 / 5.7

大和証券

Daiwa Securities

内外タイムテーブル

| | 国内 | 海外(現地時刻で日付け、記載は日本時刻) | | 国内 | 海外(現地時刻で日付け、記載は日本時刻) |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4/28(月) | 決算:日立、OLC、三菱電、NEC、コマツ、TDK、豊田通商、東京ガス、JPX、キッコーマン、大和証券グループ本社、中部電、東京メトロ、マキタ、レーザーテック、積水化 | カナダ総選挙実施 アジア決算:青島ビール、龍源電力集団 欧決算:エヌエックスピー・セミコンダクターズ 米決算:F5、トランスオーシャン、ウエスト・マネジメント、テラデザイン | 5/5(月) | こどもの日 | 米4月ISM非製造業景況指数(23:00) 米3年国債入札 米決算:オン・セミコンダクター、バーテックス・ファーマシューティカルズ、フォード・モーター 休場:英、香港、韓国(~6日) |
| 29(火) | 昭和の日 | 米2月FHFA住宅価格指数、米2月S&PコアロジックCS住宅価格指数(22:00)/米3月JOLTS求人数(23:00) 米4月CB消費者信頼感指数(23:00)/アジア決算:中国鉄建、ガンフォン・リチウム/欧決算:アストラゼネカ 米決算:コーニング、ゼネラル・モーターズ、ハネウェル・インターナショナル、コカ・コーラ、ノバルティス、ファイザー、パイパル・ホールディングス、ロイヤル・カリビアン・クルーズ、スターバックス、シーゲイト・テクノロジー・ホールディングス、UPS、ビザ、ザイレム、ブッキング・ホールディングス | 6(火) | 振替休日 | FOMC(~7日) 米3月貿易収支(21:30) 米10年国債入札 欧決算:フェラーリ 米決算:AMD、アリストネットワークス、ボール、エレクトロニック・アーツ、IQVIAホールディングス、マリOTT・インターナショナル、ゾエティス |
| 30(水) | 日銀金融政策決定会合(~5/1) 3月鉱工業生産(8:50) 3月商業動態統計(8:50) 決算:東エレクト、村田製、JR東日本、大塚HD、JR東海、関西電、商船三井、ANA、ZOZO、大塚商会、SCSK LINEヤフー、日本で決済サービス「LINE Pay」を終了 | 中国4月製造業PMI、中国4月非製造業PMI、中国4月コンポジットPMI(10:30)/中国4月Caixin製造業PMI(10:45)/ユーロ圏1-3月期GDP(18:00)/独1-3月期GDP(17:00)/米4月ADP雇用統計(21:15)/米1-3月期GDP(21:30)/米3月個人所得・個人支出・デフレター(23:00)/米3月中古住宅販売契約(23:00)/関税措置を巡り3日間の日程で赤澤経済再生担当大臣が米財務長官らとの2回目の閣僚交渉を行う見通し(ワシントン) アジア決算:香港証券取引所/欧決算:エアバス、メルセデス・ベンツグループ/米決算:ADP、アルバマール、アンシス、アメリカン・ウォーター・ワークス、キャタピラー、コグネックス、イーベイ、メタ・プラットフォームズ、マイクロソフト、クアルコム、サービス・コーポレーション・インターナショナル | 7(水) | 決算:JT、LINEヤフー、川崎船 | パウエルFRB議長会見 米3月消費者信用残高(8日4:00) ブラジル中銀政策金利発表 豪決算:ナショナルオーストラリア銀行 欧決算:ヴォノヴィア、アーム・ホールディングス 米決算:コルテバ、ウォルト・ディズニー・カンパニー、フォーティネット、ニュートリエン、トリップアドバイザー、ウーバー・テクノロジーズ |
| 5/1(木) | 植田日銀総裁会見 日銀「経済・物価情勢の展望」(展望レポート) 4月消費動向調査(14:00) 決算:三井物、HOYA、住友商、MonotaRO、協和キリン | 米4月ISM製造業景況指数(23:00) 米決算:アップル、アムジェン、アマゾン・ドット・コム、バイオジェン、エステローダー、ケラノバ、イーライリリー、マスターカード、マクドナルド、モデルナ、クアンタ・サービスーズ、ブロック(旧スクエア)、アトラシアン メーデー、レーバーデーにより欧州、アジア主要市場(香港・台湾・韓国等・中国~5日)が休場 | 8(木) | 3月18・19日開催の日銀金融政策決定会合議事要旨 4月都心オフィス空室率(11:00) 10年国債入札 決算:トヨタ、任天堂、ソフトバンク、武田、ダイキン、NTTデータG、富士フイルム、バンダイナム、味の素、コナミG、花王、郵船、IHI、大阪ガス、トレンド、JFE | 英金融政策委員会 米30年国債入札 欧決算:アマデウスITグループ、インフィニオン・テクノロジーズ 米決算:イルミナ、ピンタレスト、ロイヤルティ・ファーマ、ショッピファイ、センプラ、タペストリー |
| 2(金) | 3月失業率・有効求人倍率(8:30) 4月マネタリーベース(8:50) 決算:伊藤忠、三菱商、丸紅、JR西日本、エムスリー、JAL、大東建託 | ユーロ圏3月失業率(18:00) 米4月雇用統計(21:30)/米3月製造業受注(23:00) 欧決算:BASF、シェル/米決算:シェブロン、マグナ・インターナショナル、エクソンモービル | 9(金) | 3月家計調査(8:30) 3月毎月勤労統計調査(8:30) 3月景気動向指数(14:00) 決算:NTT、リクルートHD、三菱重、三井不、パナソニック、日本製鉄、ユニチャーム、クボタ、川重、旭化成、マツキヨココカラ、SBI、明治HD オプシオンSQ | 中国4月貿易収支 |
| 3(土) | 憲法記念日 | パークシャー・ハサウェイ株主総会 | | | |
| 4(日) | みどりの日 | 日中韓財務大臣・中央銀行総裁会議 | | | |

*国内の決算発表掲載銘柄は掲載号の週時点の時価総額が1兆円以上の銘柄(QUICKより算出)を原則掲載。加えてダイ・レクション銘柄は下線で掲載。*新規上場はテクニカル上場も含む。

*予定は急遽変更されることもあります。(出所)作成時点の各種情報より大和証券作成(平川)

大和の日米株式市場ビュー(日本)

日経平均(週足、ザラ場ベース)



(出所) 日経新聞社、ブルームバーグより大和証券作成

ここまでの動き

- 4月第4週(4/21~4/25)の日経平均株価は前週末比で続伸。過度の警戒が緩み自律反発ムードが継続しています。
- 週前半は売り優勢。週内に日米財務相会談が控えていることもあり、**為替市場での円高進行が重荷**となりました。
- ただ、トランプ氏がパウエル議長の解任を否定したことや、日米財務相会談で為替水準について言及が無かったことから**円高ドル安が一服。買い安心感が台頭**しました。

今後の見通し

- 米政権の**エスカレート緩和姿勢が投資家センチメントの改善に寄与していく**と見ています。日本にとっては日米貿易交渉を早期に合意させることが肝要でしょう。
- 5月初の日銀会合については、米関税政策による不透明感が残るため、タカ派姿勢は避けると見ています。日銀の次回利上げは年後半に後ずれすると見られており、**株式市場にとっては暫く緩和的な金融環境が続くことが好感されそう**です。

大和の日米株式市場ビュー(米国)

NYダウ(週足、ザラ場ベース)



(出所) ブルームバーグより大和証券作成

ここまでの動き

- 4月第4週(4/21~4/25)のNYダウは前週末比反発。**米トリプル安(株・債券・通貨売り)**を受け、**米政権が強硬姿勢を緩和し始めた**点が好感されています。
- トランプ氏はFRBへの圧力を強めるも、**FRBの独立性を巡る不安がドル信認低下に伝播しスタンスを修正**しました。
- また、トランプ氏は対中交渉に積極姿勢を示しています。同氏はこれ以上関税率(145%)を上げないと述べ、**対中激化姿勢に対しても修正を図りつつ**あります。

今後の見通し

- 米政権内には、市場の厳しい反応(トリプル安)を受け、**力学に変化が生じている**と考えられます。**相互関税を当初水準で賦課**するような強硬策は難しいでしょう。
- 当面は、米国と各国の交渉進展を見極めながら下値を切り上げていく展開が想定されます。**1-3月期決算はハードルが低く通過後にむしろ買い材料視**されそうです。
- 5月FOMCでの政策変更は無いと見ますが、6月や7月の**利下げ再開を見据えややハト派的となる可能性はある**でしょう。

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行なう場合、約定代金に対して最大 1.26500%（但し、最低 2,750 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大 0.99000%の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほか、為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行なうにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行なうことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された各種手数料等（最大 3.3%（税込）の購入時手数料、換金時には、1 口（当初 1 口＝1,000 円）につき最大 22 円（税込）の解約手数料や最大 0.5%の信託財産留保額、間接的にかかる費用として、運用管理費用（国内投資信託の場合には信託報酬として最大年率 2.420%（税込）、外国投資信託の場合には管理報酬等として最大年率 3.755%程度）、その他運用実績に応じた成功報酬やその他の費用・手数料等（運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません）をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。各商品の目論見書等のご請求は、大和証券のお取引窓口までお願いいたします。

商号等：大和証券株式会社 / 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会

【保有株式等について】

大和証券は、このレポートに記載された会社が発行する株券等を保有し、売買し、または今後売買することがあります。大和証券グループが、株式等を合計 5%超保有しているとして大量保有報告を行なっている会社は以下の通りです。（2025 年 3 月 31 日現在）

L is B(145A) シンカ(149A) PRISM BioLab(206A) エスコンジャパンリート投資法人(2971) サンケイリアルエステート投資法人(2972) SOSiLA 物流リート投資法人(2979) 日本アコモデーションファンド投資法人(3226) 森ヒルズリート投資法人(3234) 産業ファンド投資法人(3249) アドバンス・レジデンス投資法人(3269) アクティブ・プロパティーズ投資法人(3279) GLP 投資法人(3281) コンフォリア・レジデンシャル投資法人(3282) 日本プロロジスリート投資法人(3283) 星野リゾート・リート投資法人(3287) One リート投資法人(3290) イオンリート投資法人(3292) ヒューリックリート投資法人(3295) 日本リート投資法人(3296) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) 野村不動産マスターファンド投資法人(3462) ラサールロジポート投資法人(3466) スターアジア不動産投資法人(3468) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) 日本ホテル&レジデンシャル投資法人(3472) 投資法人みらい(3476) 三菱地所物流リート投資法人(3481) GRE ロジスティクスファンド投資法人(3487) ザイマックス・リート投資法人(3488) タカラレーベン不動産投資法人(3492) カヤック(3904) レナサイエンス(4889) ティムス(4891) ケイファーマ(4896) TDK(6762) アドバンテスト(6857) 太陽誘電(6976) 日本ホスピスホールディングス(7061) アストマックス(7162) クレディセゾン(8253) あおぞら銀行(8304) アドバンスクリエイト(8798) 日本ビルファンド投資法人(8951) ジャパンリアルエステイト投資法人(8952) 日本都市ファンド投資法人(8953) オリックス不動産投資法人(8954) 日本プライムリアルティ投資法人(8955) NTT都市開発リート投資法人(8956) グローバル・ワン不動産投資法人(8958) ユナイテッド・アーバン投資法人(8960) 森トラストリート投資法人(8961) インヴィンシブル投資法人(8963) フロンティア不動産投資法人(8964) 日本ロジスティクスファンド投資法人(8967) KDX不動産投資法人(8972) 大和証券オフィス投資法人(8976) スターツプロシード投資法人(8979) 大和ハウスリート投資法人(8984) ジャパン・ホテル・リート投資法人(8985) 大和証券リビング投資法人(8986) ジャパンエクセレント投資法人(8987) GREEN Earth INSTITUTE(9212) 帝国ホテル(9708)（銘柄コード順）

【主幹事を担当した会社について】

大和証券は、2024 年 4 月以降下記の銘柄に関する募集・売出し（普通社債を除く）にあたり主幹事会社を担当しています。

D&Mカンパニー(189A) タウンズ(197A) フィットイージー(212A) タイミー(215A) シマダヤ(250A) オルツ(260A) リガク・ホールディングス(268A) グローピング(277A) キオクシアホールディングス(285A) 令和アカウンティング・ホールディングス(296A) dely(299A) visumo(303A) ミーク(332A) ジグザグ(340A) デジタルグリッド(350A) LIFE CREATE(352A) 矢作建設工業(1870) 明治ホールディングス(2269) エスピー食品(2805) SREホールディングス(2980) 東海道リート投資法人(2989) ヒューリック(3003) ジョイフル本田(3191) コンフォリア・レジデンシャル投資法人(3282) アイカ工業(4206) ぴあ(4337) ユー・エス・エス(4732) JX金属(5016) インフロニア・ホールディングス(5076) 京都フィナンシャルグループ(5844) 三井海洋開発(6269) キッツ(6498) KOKUSAI ELECTRIC(6525) ゆうちょう銀行(7182) スズキ(7269) アズワン(7476) 幸楽苑(7554) 梅の花(7604) 大日本印刷(7912) スターゼン(8043) サンリオ(8136) 三信電気(8150) 平和不動産リート投資法人(8966) ジャパン・ホテル・リート投資法人(8985) テレビ朝日ホールディングス(9409) ソフトバンク(9434)（銘柄コード順）



大和証券

Daiwa Securities

2025年4月28日・5月7日合併号

発行 大和証券(株) 投資情報部

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会

大和証券グループは、「チーム・マイナス6%運動」に賛同し、地球温暖化防止活動をさらに推進していきます。



*日本FP協会に登録している勤務先情報に基づく会員数統計(2025年3月末現在)より。(CFPとは、ファイナンシャル・プランナーの上級資格です)

